

チロリ通信！VOL.13 (2016.4)

発行元：NPOしづおかセラピードッグサポートクラブ
〒410-0036 沼津市平町24-4-902
電話&FAX 055-962-3190

<http://npo-stds.com/>



クラブメンバーによるコラムコーナーです



多頭飼育崩壊の犬をレスキュー⇒愛犬に！

(副会長 笠井清美)

ジローとの出逢いはあるボランティアさんのブログでした。

御殿場の多頭飼育崩壊の一般家庭の情報があり、里親募集されていたのがジロー。そして数ヶ月後には殺処分が。情報を何となく主人に見せたら「私たちで家族に迎えよう！」と。秋田犬、既に10才。すぐに介護やお別れがくるかもしれない。私は主人にそのことを念押ししましたが、それでも迎えたいと言います。私達夫婦は話し合い家族にすることにし、すぐに御殿場に連絡しました。ジローの残りの犬生、私達と幸せに暮らそう！今思えば、ジローとの縁は最初から決まっていたのかな。

それからはジローとの信頼関係を築くため、毎日御殿場に通い、ジローや他の残された犬のお世話をしました。ジローはそれはそれは穏やかな良い子でした。初夏に迎え入れたジローでしたがその後、口の中に骨肉腫が見つかり肺への転移もあり、余命数日と言われ、そこからは癌との戦い！ジローと主人と私、病気に向かい合って更に家族の繋がりが強くなりました。お家点滴したり介護や看病、悲しまないで楽しくやり遂げました。ジローは本当強い子だった。病院でも先生方や看護師さんに可愛がられ、おじいさん犬ジローはとても人気者(*^*) 冬がきてクリスマスイブの朝、ジロー虹の橋を渡りました。私達と過ごしたのは半年間。短かったけど、私思うんです。どう生きたかということの方が、期間よりも大切なんじゃないかって。ジローと出逢って人生ますます豊かになりましたもん！病気は嫌だけど、憎いものでもなかった。病気によって更に家族の絆が強まっただし。私達、またワンコと暮らしたいと思ってます。殺処分にあるコ、大きいというだけでハンディになってしまふワンコを迎えるのです。そしてこれからもジローの愛を感じながら、動物愛護に携わっていきたいです。



ジローへの愛

(笠井憲司)

昨年のクリスマスイブに最愛の家族を失くしました。保護活動をしている最中に出会い、多頭飼育崩壊の現場から5月に家族として迎え入れた愛犬ジロー（秋田犬）です。共に暮らした日々は幸せそのものでした。何せ何もかもピックだから（笑）そんな彼にも苦難が訪れます。癌の宣告…9月に余命いくばくもない事を伝えられた時はどうしようもない喪失感に襲われました。しかし私達夫婦が全てを受け入れるのに時間はかかりませんでした。悩んでなんかいられない。それからは残りの犬生をより幸せ豊かなものにしようと誓い、全力で愛情を注ぎ、後の12月に亡くなるまで精一杯楽しくお世話させてもらいました。今の私達夫婦はと言えば悲しみに暮れる毎日…いいえ、これまでの様に保護活動に精を出しています。なんだかジローに「僕は充分幸せだよ。だから、僕のような犬達を幸せにしてあげて」と言っている様で。彼の気持ちに応えようと思うと、悲しみに押し潰される事も無く自分を見失わずにいました。彼から分け与えられたこの幸せは必ず次に巡らせます。お別れの時も言ったけど何度も言うよジロー「ありがとう」って。



幸せいっぱいジローくん



パパ大好き！





脱走王のクロ

(志田はる美)

一回目の脱走は2月、外飼いでリードにつないで飼っていた黒柴のクロ(♂8歳) 性格…超臆病。ある時から夜になるとワンワンと泣き出し鳴き声がご近所の迷惑になると思い、家の門の引き戸を締めて夜は離し飼いにするようになりました。朝、必ずドアを開けるとお座りして待っていて、ごはんまだ～と催促し、性格も臆病なのでまさか脱走するとは、飼い主は当然思っていませんでした。

ある朝、ドアを開けてもクロの姿がなく、毎日家の周辺を探しましたがとうとう見つかりませんでした。保健所には、すぐにクロの特徴を伝え連絡を待ちました。

一週間がたち10日がたち脱走から11日目、「お宅の犬の特徴に似ている犬を保護してくれている人から連絡がありました。住所を教えるので行って見て下さい。」とのこと。そのお宅を訪ねて見ると、間違いないなくクロでした。11日間、エサもろくに食べていなかったのでしょう、体はかなり衰弱し甘えた声で鳴くだけで自分の脚で立つことも出来ない状態でした。

翌朝動物病院で診察をして頂き、外傷もなく骨にも異常がないことが判明。

ほっとしてクロの体力回復に努めました…。そしてこんなに辛くお腹が

すぐ思いは二度としないだろう、学習しただろうと思っていた矢先、

12月下旬クロは2度目の脱走を図りました。柴犬のつぶらな瞳に、

今回も本当に騙されました…(笑)

今回は、すぐに保健所に連絡…すると「お宅の犬預かっていますよ。間違いないと思います。」とのこと。案の定クロでした…私が絶対に迎えにきて

くれるだろうと学習したのかしっぽを振って待っていたので、その姿に

少しムカッとした。家に帰って今回ばかりは鬼のような顔で叱ったのは

言うまでもありません…。『手のかかるワンコほどかわいい』は人間だけ

ではないと痛感しました。脱走王クロとの戦いは今後も続くでしょう(笑)

飼い犬には、必ず迷子札、鑑札をつけましょう!!



脱走王 クロちゃん

クラブメンバー紹介



JKC公認訓練士 坂部みゆきさん

私は沼津市内で犬の訓練士をしております。近年、保護犬の殺処分頭数は減っています。しかし、問題行動が深刻な子は、新しい家がなかなか見つからないのでは?しつけに関して何か力になれば…と思い、当クラブに入会致しました。クラブを通じて、保護犬のみみちゃん&里親さんとの出会いがありました。出会った当時は落ち着きがなく、近付く全ての人に飛びつき咬みつき不安をぶつけていました。みみちゃんは、トレーニングと里親さんの大きな愛に触れ、毛づやも瞳もどんどん輝きを増しています。絶対に愛されているという大きな安心を得られ、穏やかになっていくみみちゃんを見ていると幸せな気持ちになります。“お互いの楽しい生活のため”と努力を惜しまない里親さんにも本当に頭が下がります。犬と人の幸せな生活のため、私も日々精進して参ります。



保護犬 みみちゃん
愛されているお顔!

平成27年度活動報告

1. だがしや楽校@三嶋大社 2015 参加 (8/23)

「遊び、学び、お手伝い」の仕事が出来た子供達が、もらった‘収穫券’で買物を楽しむ「だがしや楽校」。猛暑の中、今年も三嶋大社を中心に行われました。8回目の参加となる当クラブでの今回の「お仕事」は、子供達に自分の手で犬の顔を折紙で折ってもらしながら、命の大切さを考えもらうこと。オープンから大勢のお友達が足を運んでくれました。ワンちゃんが家族の一員になっていて「僕がいちばん仲良しなんだよ」と嬉しそうに話してくれた小学生の男の子。スタッフに教わりながら小さな手で一生懸命に作ってくれた2才の女の子。赤ちゃんを連れて足を止めて作ってくれたママ。みんなのお



陰で、たくさんのワンちゃんでブースがいっぱいになりました。リボンでヒモをつけて首にかけたら、オリジナルペンダントの出来上がり！中には一人で2つも3つもかけているお友達もいました。子供達の中の優しい心に触れる事が出来た、貴重な一日になりました。（清水まゆみ）



すっかり童心に返って、
うびっこに遊んで
もうっているメンバー



2.ぬまづ福祉まつり 2015 参加（10/12）

キラメッセぬまづで開催された「ぬまづ福祉まつり」に当クラブも参加しました。今年も国際セラピードッグ協会のセラピー犬たちが大活躍。セラピードッグの中には東日本大震災の時に救助された犬もいました。舞台でのセラピードッグのデモンストレーションでは、杖歩行する人の横に付いて速さを合わせて歩いたり、車椅子の介助者の横でしっかり役目を果たしていました。大人気のセラピードッグに癒された一日でした。（大江浩子）



セラピードッグが元は捨て犬と聞いて驚く人も



3.介護老人保健施設「ヒルズかどいけ」訪問（10/12）

福祉まつり参加に先立ち、セラピードッグたちは、市内の介護老人保健施設「ヒルズかどいけ」を訪問しました。お年寄りの中には、以前犬を飼っていた方もいらっしゃいます。セラピー犬との触れ合いで昔を思い出し、涙される方もいらして、犬たちの存在感の大きさを感じました。（重本るりえ）



入居者さんにも大人気

4. 第2回 ぬまづわんわん運動会参加（11/15）

朝から小雨が降る中、開催されました。私も、愛犬の柴犬 niko(♀5歳)と参加することが出来て思い出に残る有意義な一日を過ごすことが出来ました。天気も徐々にお昼頃には回復し、多くの参加してくれた方々も愛犬と楽しい時間を過ごせたと思います。全種目フル出場のおかげで、翌日全身筋肉痛…半日休暇を会社に申請した飼い主でした(笑)。たくさんのワンコ達、参加してくれてありがとうございます!! 来年も待ってるよ~!! (志田はる美)

当クラブは本部受付、副会長はアナウンスを担当



5. 捨て犬・命のレスキュー記録！幸せになったワンコたち

① プードル系 Mix・なつ (H27/7譲渡) (一時預り・菅根いすみ)

富士保健所よりレスキュー。メンバー宅で一時預かりしながら里親さんを探しました。メンバーの知人経由で、熱海の海が見える素敵なお宅の方が名乗りをあげてくださいました。犬の飼育経験50年の大ベテラン！今まで飼われたワンちゃんも、ほとんどが保護犬とのことです。少々、問題行動のあった「なつちゃん」ですが、「それも全部含めて引き取る。」と大変心強いお言葉をいただきました。なつちゃん、すぐにワンコ友達がたくさんできて楽しく遊んでいるそうです。ありがとうございます！



なつちゃん

② ヨークシャーテリア・みるく (H27/11譲渡) (一時預り・重本るりえ)

元飼い主さんのお宅が火災に遭い飼育困難になったため、緊急で預かりを受けました。最初はショックで声が出なくなつたかと心配するほど静かでしたが、2日ほどすると、心配は全く無用だったことがよくわかりました。よく食べ、よく吠え、元気いっぱい！避妊手術が決まった頃「ぬまづ福祉まつり」で、セラピードッグのデモンストレーションを見て感動された方が里親さんの名乗りをあげてくださいました。小学生と幼稚園の子供さんがいるご一家です。犬を飼うのは初めてとのことでしたが、愛情いっぱいに面倒みてくださいって、すぐに慣れることができました。今では一家のアイドル！良かったね！ - みるくちゃん！



みるくちゃん

③ ピーグル系 Mix・ララ (H28/3譲渡) (一時預り・笠井清美)

東部保健所よりレスキュー。推定3才前後の若い女の子。まあ、とにかく元気で元気で(笑)喜びの表現も身体中で表す、人間大好きな可愛いララちゃん。私達の帰りをずっと待ち目一杯の喜び尻尾ぶんぶんで「おかえりなさい～」をしてくれる姿には心打たれてしまいます(^_^ゞフィラリア陰性、健康状態良好で身体的には全く問題ないのですが散歩の引っ張りや拾い食い…(泣)心配なことはあります、当クラブホームページを見て、「保護犬」を家族に迎えたいという優しいご家族様の子になりました。ララちゃんに益々の幸あれ！)



ララちゃん

★セラピードッグ育成募金へのご協力ありがとうございます！(募金箱設置の会社、お店など)

(株)ジャスコム/阿蘭陀館/リフテック/ペド・ンヌ/沼津観光協会/わんのはな/パイン動物病院

NPO SIDAM/ドッグサロン・ヒビ/トニースホルル/ドッグカフェ ホワホワ/スナック ショップル 他